認可地緣団体 高尾台町会 令和7年度 防災懇談会 議事録

(3 丁目班)

日 時:令和7年10月25日(土)9:30~12:00

場 所:高尾台町会3丁目内及び町会会館1階集会室

出席者:防災力強化活動組織3丁目班、ぼうさい高尾台有志及び執行部

<議事内容>

- ・司会進行 中島(3丁目)副会長
- ・挨拶 町会長 北
- (1) 安否確認訓練
 - 3丁目全町会員を対象に「安否確認タペストリー」の掲示を実施した。
 - ·成果 実施(掲示)結果⇒ 59世帯/189世帯 約 31%
- (2) 防災勉強会(講師:3丁目 浜野 みのり 防災士)

テーマ:「災害への備え」

高尾台の災害の備え

・防災、減災への備え

防災、防災時の災害を未然に防ぐ 被害ゼロを目指す

減災 災害時に発生すが予測される被害を最小限にする

自助、共助、公助の三つのサイクルが大切

皆さん協力していくことが大切

自助:自らの命、身体、財産は自ら守る

非常持ち出し袋 人それそれ違う一人一つずつ準備を

トイレ問題があり、自分に合った簡易トイレを準備するほうが良い

ローリングストック法

水や食料の備蓄方法 食料を低規定に食べ食べた分を買い足して備蓄する方法

最低3日 なるべく7日間

過程で備える

・家庭で備える

高尾台指定避難場所

指定避難所 (拠点) 伏見台小学校

高尾台中

国際高東

伏見台公民館

ハザードマップの確認 金沢市のHPに掲載されている

水害、土砂がある

土砂災害とは

がけ崩れ

土石流

地すべり(高尾台は地すべりが懸念されている)

高尾台は土砂災害の警戒区域になっている

連絡先と連絡方法の確認

住まいの安全チェック

家具の固定、無駄とのこともあるが、時間稼ぎにもなるので、無駄 ではない

天気予報の精度が上がっているので事前に備えることができるの

で準備必要

共助:地域の人と助け合い、守った命をつなぐ 近所や職場での顔の見える交流を続ける

> 避難するときは、声をかけながら率先して避難必要、その姿が周囲 の人たちに危険を知らせる信号となり地域の人々の命を守ること につながる

公助:公的機関の支援

市役所、消防、警察、自衛隊などによる公的支援のことをいう

緊急時の避難

地震の被害

物が倒れる、動く、落ちる

土砂災害

火災

津波

地震から命を守る

- ① 身の安全の確保
- ② 火の始末をする 初期消火
- ③ 経路の確保、安全な場所への避難

津波から命を守る

- ① 直ちに高い場所に避難
- ② 声をかけなら
- ③ 津波に関する情報を知っておく

水害 大雨、台風

- ① 住んでいる地域を知る
- ②情報を理解し、活用する
- ③ 隣近所の日頃からのお付き合い

避難情報

レベル3の高齢者等避難で、みなさん避難するように心がける正常性バイアス

自分の身は自分で守る

様々な心理的バイアス認知し、迅速な判断・安全な行動をとりましょ う

災害はいつか必ず起こる

自分や家族の命や健康を守るのはあなた自身

日頃から備えを

災害を備えるために

自助の力を高める→命を守り、暮らしをつなぐ備えを実行する 共助の力を高める→人を知る

(3) その他(越野相談役)

- ・豪雨時に、町内の一部で水害が発生した模様を紹介した。 暗渠があるところで水があふれてきた
- ・禅ケ峯神社付近で土砂崩れが起きた箇所を写真で共有した。
- ・防災組織表の再周知、確認(総会資料から引用)
- ・高尾台中学校避難所開設時、町会から支援物資配布
- ・金沢市の防災講座の動画放映

・過去の防災講座の資料を放映

(4) 非常用簡易トイレ等の紹介

- ・非常用簡易トイレについて動画鑑賞
- ・止水パネルについて動画鑑賞
- ・非常用簡易トイレ組み立て等実演
- ・成人が1日にトイレに行く回数はだいたい7回である
- ・災害用トイレは <u>1 人あたり49回分(</u>7回/人日×7日分)程度の備蓄が 最低限必要である。
- ・災害時は何が起こるかわからない、車に窓ガラスを割るハンマー鉄のバール (他の開かない車の扉を開けるため)を準備
- ・火災保険だけではなく地震保険や水害保険も入ることをお勧めします

(5) 意見交換会・質疑応答

Q.日赤病院の駐車場は水害ハザードマップ内になっている

行っても大雨の時大丈夫なのですか?

A.日赤病院の情報はありませんが

伏見川、高橋川も水害対策もしていますが、

どのようなケースの災害になるかわからないので、

各自臨機応変に対応してほしい。

3年前に高尾台中が避難所となったが、準備が悪い

急きょ避難所の看板等を作ってもらった過去がある。

0.ミスド近くの水路つまり確認しているか?

A.都度、役所に話はしている、ただし、満願寺放水路や、田んぼ畑の水路の 止め・解放の原因で水がたまることがある。

Q.一斉美化活動での泥上げ、について名前を変えて水害防災等の観点から するように変更しては?

A.担当等で相談し検討します。

- ●3丁目の質疑応答が少なかったため、下記に記載の2丁目防災懇談会時 に出た内容について、説明連絡を実施しました。
- O. 避難先について高尾台中学校、伏見台小学校の差はどういったものか?
- A. 伏見台小学校は拠点避難所。高尾台中学校は指定避難所である。救援物 資などの中継地点となるのは拠点避難所となる。小学校が拠点避難所と なることが多い。
- ・追加確認: 高尾台中学校の避難所としてきちっとなっていない高尾台町会から等圧力をかけてほしい
- O. 指定避難所には食料など救援物資はこないのか?
- A. 救援物資がこないということではない。基本的にまずは拠点避難所に集 約される。また災害対策の本部が拠点避難所となってくる。
- O. 拠点避難所に救援物資を取りに行く必要があるのか?
- A. ケースバイケースと思われる。また必ず拠点避難所だけに救援物資が届くというわけではない。拠点避難所、指定避難所を問わず、防災対策や各種救援は同じである。また、有事の際に各人役割に限った作業をするのではなく、自分ができることを実行することが大切である。そのためにも在宅避難可能な世帯については在宅避難をすることも重要になってくる。各町民の意識、町民への啓発が大切と考える。
- Q. 近辺に金沢赤十字病院、有松病院など大きな病院があるが、災害が起き た際は機能するのか?
- A. 災害の規模次第である。また、金沢赤十字病院は DMAT(災害派遣医療チーム)が配置されている。
- Q. 町会として非常用トイレを準備する考えがあるか? A. 町会としては啓発、紹介用として非常用トイレを購入している。町民 すべてに用意はできないため各世帯で備蓄してほしい。

- (6) 災害対策用主要資機材の紹介
 - ・情報連絡用無線機の紹介
 - ・発電機の紹介
 - ・救急箱の紹介
 - ・防災災害対策用テント新規購入
 - ・キャリアカート 一輪車故障の為
 - ・石油ストーブ等
 - ・簡易トイレ
- (7)過去の防災講義の問題で追加勉強
- (8) 違反ゴミについて(越野相談役)
- (9) パコダイナ (ゴミステーション) 破損について (越野相談役)
- ・町会長の挨拶

以上